

音楽ファイル、ソフトウェアの不正コピーをしない、不正コピーしたものを入手しない

音楽ファイルやソフトウェアを不正にコピーすることは法律違反です。不正にコピーされたものを入手したり配布したりすることも違法行為です。

許可を得た本学学生以外にネットワークを利用させない

大学が提供しているネットワークサービスの利用は、許可を得た者に限定しています。利用許可を得ていない来学者など他人にユーザID、パスワードを貸してはいけません。

情報セキュリティに関する情報

【インターネットと情報セキュリティの知識の習得】

総務省
国民のための情報セキュリティサイト
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/



総務省

【セキュリティ最新情報の提供】

独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
<https://www.ipa.go.jp/security/personal/>



IPA

【サイバー犯罪の情報提供】

警察庁 セキュリティポータルサイト@police
<https://www.npa.go.jp/cyberpolice/>



@police

【セキュリティ注意喚起情報】

JPCERT コーディネーションセンター
<https://www.jpcert.or.jp/>



JPCERT

【情報セキュリティに関する学内の規程及び資料】

多摩情報センター web サイトで閲覧できます。
<https://tedu.ws.hosei.ac.jp/>

- 法政大学教育学術情報ネットワーク利用規程
- 法政大学教育学術ネットワーク利用の心得
- 多摩情報センター利用規程



法政大学の情報倫理と取り組み

情報ネットワークは、生活になくてはならないものとなる一方で、個人情報など重要情報の漏えい事故・事件が多発しており、企業や国レベルの脅威（リスク）というだけでなく、個人レベルの脅威として情報セキュリティへの注意と対策が必要となっています。

その対策には、情報倫理という概念（情報通信社会において、他人の権利との衝突を避けるために必要なマナーやモラル）を理解する必要があります。

法政大学の情報倫理は、法令順守と公序良俗を尊重し、著作権、特許及び商標等の知的財産権、名誉、信用及び肖像権、プライバシーに関する権利などの人格権を尊重し、これをみだりに侵害することなく本学の教育・研究活動にふさわしい品位を保ちながらその充実を図ることを目的としています。

法政大学では、この情報倫理の下に学生の皆さんや教職員のために安全で利用しやすいネットワーク環境を提供するとともに、安心して学内ネットワーク環境を利用できるように「法政大学学術情報ネットワーク規程」を定めています。

これからも、全学的な情報管理の取り組みを検討し、実施することでセキュリティ対策を強化していきます。

法政大学の構成員は、コンピュータやネットワークの教育・研究利用において、学問の自由、思想・良心の自由、表現の自由をはじめとする基本的人権を最大限に尊重し、プライバシーの権利、個人情報、著作権等の知的財産権の保護にも努めましょう。

大学内でのインターネット利用について

大学内で利用できるインターネット回線は教育・研究に関する活動を推進するために設置されています（法政大学教育学術情報ネットワーク利用規程第2条）。授業や研究目的以外での利用は控えてください。

情報セキュリティ事件・事故に遭遇したら…

「使用しているPCがコンピュータウイルスに感染した!!」
「自分のIDやパスワードが悪用されている可能性がある!!」
など情報セキュリティの事件・事故が発生した、または発生した可能性がある場合は、速やかに多摩情報センターに連絡をして下さい。

情報セキュリティに関する質問・相談窓口

多摩情報センター（総合棟3階）
TEL 042-783-2143
<https://tedu.ws.hosei.ac.jp/>

発行：法政大学 多摩情報センター
2021. 4

情報セキュリティ

information security



情報セキュリティ事件・事故の
被害者・加害者にならないために

学生のみなさんへ

現代社会においては、
情報セキュリティや情報モラルに関わる
事件・事故が日々絶えません。
気付かないうちに被害者・加害者に
ならないよう、情報セキュリティや
情報モラルの意識を高めましょう。

法政大学
多摩情報センター

自分を守る

🔒 ユーザ ID とパスワードは他人に知られないよう管理

ユーザ ID 及びパスワードは以下の事項を守って管理しましょう。

【ユーザ ID】

・ユーザ ID を複数のユーザで共有しない。

【パスワード】

・初期パスワードは速やかに変更する。

・英字、数字、記号を混ぜる。

・生年月日など他人が容易に推測可能なパスワードにしない。

・パスワードを他人に教えない。他人に見られないようにする。

・過去に使用したパスワード、類似したパスワードを使用しない。

・インターネットカフェなど不特定多数の人が利用する PC や、不確かな web サイトで、ユーザ ID やパスワードを入力したり、ユーザ登録をしない。



🔒 PC、スマートフォンや携帯電話にはパスワードを設定

万が一の紛失や盗難の際に悪用されることを防ぐため、PC、スマートフォン、携帯電話には、パスワード、自動画面ロックの設定を行い、第三者が容易に操作できないようにしましょう。



🔒 ソフトウェアの更新

OS（基本ソフト）や アプリ、webブラウザ等のソフトウェアにセキュリティ上の問題点が発見されることがあります。提供される修正プログラムを適用し、できる限りソフトウェアを最新の状態に保ちましょう。



🔒 PC、スマートフォン、タブレットにはウイルス対策ソフトのインストールが望ましい

PCだけでなく、スマートフォンやタブレットを狙ったウイルスが急増しています。スマートフォンやタブレットにもPC同様セキュリティ対策が必要です。モデルに応じたウイルス対策ソフトが提供されています。携帯電話会社に確認したり、インターネット検索で調べてみましょう。



🔒 不審なメールを開かない

メールを開封しただけでウイルスに感染してしまうこともあります。心当たりのない不審なメールは開封せずに削除しましょう。



🔒 急増する「なりすまし」メールに注意

システム管理者や金融機関等になりすましたメールを送信し、偽のログイン画面に誘導してユーザIDやパスワードを入力させて情報をだまし取る詐欺が急増しています。うっかり入力してしまうとPCやユーザIDを乗っ取られたりする危険があります。少しでも不審だと感じたら、本文中のリンクをクリックせずにメールを削除してください。



🔒 運営者が不明な web サイトからファイルやアプリをダウンロードしない

インターネットには様々なサイトがあり、ウイルスに感染したファイルやアプリが置かれているwebサイトもあります。信頼できるwebサイトやアプリ以外からのファイルのダウンロードはやめましょう。



🔒 無線 LAN (Wi-Fi) を安全に利用しよう

公衆無線 LAN の中には、通信内容の傍受や端末への攻撃を目的とした悪意あるアクセスポイントや、通信を盗聴されやすい（セキュリティの低い）アクセスポイントも存在します。ユーザ ID・パスワードが不要なものや無料を謳ったもの、提供元の不明なものにはアクセスしないようにしましょう。また、そのようなアクセスポイントに自動的に接続しないよう端末の設定も見直しましょう。



情報を漏らさない

🔒 大切な情報を放置しない

資料、PC、USBメモリ、CD等の置き忘れ、紛失、盗難には十分に注意しましょう。大切な情報を含む資料やPC、USBメモリ等は肌身離さず持ち歩きましょう。大学が提供しているネットワークストレージにデータを保存すれば持ち歩きによる紛失を防ぐことができます。詳しくは多摩情報センターwebサイト（裏面にQRコード記載）を参照してください。



🔒 廃棄した資料や記録メディア、返却した共有 PC から大切な情報を盗まれないよう注意

サークルやゼミのメンバーの住所等の個人情報を含む資料やCD等を廃棄する際には、シュレッダー・データ消去ソフト等を利用して読み取りができない状態にしましょう。また、共有PCの返却時には、保存したデータを必ず消去しましょう。



🔒 共有の PC、他人の PC を使用する際は、パスワード・ID 等の記憶設定に注意

ブラウザやソフトウェアにはパスワード等を記憶する機能があります。インターネットカフェや図書館等の共有 PC を使用する場合は、他人にユーザ ID を使われないよう、パスワードを記憶させないようにしましょう。「パスワードを記憶させますか」などの画面が出た場合は「いいえ」を選択しましょう。



🔒 ブログや SNS (Twitter※、Facebook※、Instagram※、LINE※等) に、自分の個人報をむやみに載せない

ブログやTwitter、Facebook、Instagram、LINE等に個人情報をむやみに載せないようにしましょう。アップロードした写真や書き込みの内容を集約することで、生活圈や自宅、個人が特定される可能性があります。また、スマートフォンやタブレット等から書き込んだ場合、GPS情報等から位置情報が公開される可能性があります。利用サービスの設定等取り扱いに一層注意をしてください。

🔒 メールを送信する際は宛先を確認

メールを送信する際は、間違った相手に送信しないように、入力したメールアドレスをよく確認しましょう。Cc に入力したメールアドレスはメールを受け取った全員に見えてしまいます。To、Cc、Bcc の違いを理解し、他の人のメールアドレスが知られては困る場合には Bcc を使いましょう。



迷惑行為・違法行為をしない

🔒 ブログや SNS (Twitter※、Facebook※、Instagram※、LINE※等) に、芸能人などの他人の情報、反社会的内容を書き込まない

他人の私生活に関わる情報を本人の了解なく公開することはプライバシーの侵害行為になります。街なかやアルバイト先で見かけた芸能人や有名人の行動をブログや Twitter、Facebook、Instagram、LINE 等に記載すると、世間から激しい批判を受け、自分の生活がおびやかされる可能性もあります。また、反社会的な書き込みをしたことで就職の内定が取り消されるということもありますので、不用意な書き込みはやめましょう。

🔒 著作物の不正な利用・盗用はしない

web サイト等に掲載された文書を論文等に無断引用することは法律違反になるのでやめましょう。



※Twitter は Twitter, Inc. の商標または登録商標です。Facebook、Instagram は Facebook, Inc. の登録商標です。LINE は LINE 株式会社 の商標または登録商標です。